

小学部 4年生 国語 年間計画

【2段階】

指導内容	単元名 (仮)
ア 言葉の特徴や使い方 (ア)身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していることを感じる。 教科別の指導 日常生活の指導 生活単元学習 (イ)日常生活でよく使われている平仮名を読むこと。 教科別の指導 日常生活の指導 生活単元学習 (ウ)身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れること。教科別の指導 日常生活の指導 生活単元学習	指導要領解説:P89 例)テレビ、ラジオ音声の速度に慣れる 要求、挨拶、質問等 小1上:P62~ことばあそび 指導要領解説:P89 例)自分や友達、絵本の登場者の名前 指導要領解説:P89 例)名詞だけでなく、動詞や形容詞
イ 我が国の言語文化 (ア)昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。 教科別の指導 生活単元学習 (イ)遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しむこと。 教科別の指導 生活単元学習 (ウ)書くことに関する次の事項を理解し使うこと。 ⑦ いろいろな筆記具を用いて、書くことに親しむこと。 ⑧ 写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けること。 教科別の指導 (エ)読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもつこと。 教科別の指導 日常生活の指導 生活単元学習	小1下:P60~ことばであそぼう 指導要領解説:P89 指導要領解説:P90 例)わらべ歌等 小1上:P16~えんぴつをつかうときにたしかめよう 小1上:P18~かいてみよう 指導要領解説:P90 小1上:P24~ほんがたくさん 指導要領解説:P90
A 聞くこと・話すこと ア 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりすること。 イ 簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をすること。 ウ 体験したことなどについて、伝えたいことを考えること。 エ 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりすること。	指導要領解説:P91 例)「なんていうのかな」 指導要領解説:P91 例)3~4語の指示文 「よくきいてやってみよう」 指導要領解説:P91 例)写真等を手がかりにして考え、言葉と一致させる 小1上:P12~ひとつとつながることば 指導要領解説:P91 例)物語の一場面
B 書くこと ア 経験したことのうち身近なことについて、写真などを手掛かりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすること。 イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすること	指導要領解説:P92 例)写真、具体物、絵等 小1上:P22~あいうえおのことばをあつめよう 指導要領解説:P92 例)文字の組み合わせ
C 読むこと ア 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべること。 イ 教師と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉えること。 ウ 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をしたりすること。 エ 絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりすること。	小1:P106~あるけあるけ おおきくなあれ 指導要領解説:P92 指導要領解説:P92 例)2つの場面の絵を見比べる 時間の経過を表す言葉に触れる 指導要領解説:P93 例)校内や学校付近の標識等 指導要領解説:P93

知識及び技能

思考力・判断力・表現力等

国語に関しては、知識・技能で、その取り扱いを示しているが、それに対応する思考力・判断力・表現力等を選択して、資質・能力がバランス良く育むことができるようにする。